



おさゆきっこ



北九州市立長行小学校
校長 武田 嘉正

学校教育目標「自ら考え、判断し、人とともによりよく生きようとする心豊かな子どもの育成」

【きまりを守る子ども】

【粘り強く頑張る子ども】

【よく考え、行動する子ども】

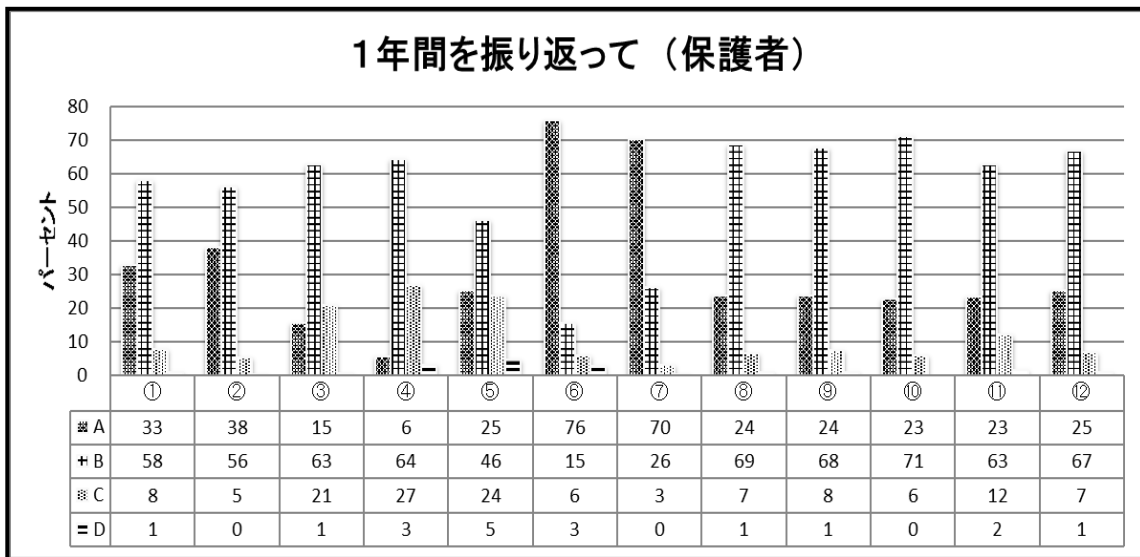


学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました！

梅の花がほころび、春の足音がしっかりと聞こえてくる季節となりました。コロナ禍で過ごした1年間が終わろうとしています。

さて、学校評価アンケートの結果をまとめました。今年度は学習参観などがなく、学校の様子が見えにくい状況でしたが、多くの方にアンケートのご回答をいただき本当にありがとうございました。今回のアンケート結果を基に成果と課題を真摯に受け止め来年度以降の学校運営に生かしていきたいと思えます。

保護者アンケート結果 【回答率83% 回答数304】



①	楽しく通う
②	友だちと仲良く
③	あいさつ
④	正しい言葉遣い
⑤	早寝・早起
⑥	朝食
⑦	宿題
⑧	楽しくわかる授業
⑨	子ども理解個の尊重
⑩	教育環境
⑪	家庭との連携
⑫	コロナ対応と教育のバランス
A	たいへん思う
B	だいたい思う
C	あまり思わない
D	ほとんど思わない

【アンケート結果から】※AとBの合計を肯定的回答と見ます。

- ①②の結果より子どもが友達と仲良くでき、学校にも楽しく通っていると思われる保護者が90%以上でした。児童アンケートを見ると①は94%②は97%と肯定的回答が高かったです。この結果よりコロナ禍ではあるが友達関係をうまくつくり、楽しく学校に通っている子どもは多いようでうれしく感じます。しかし、1割に満たないが楽しく通えていないと回答している保護者や子どもたちがいることも事実です。そこにしっかりと目を向けて改善が図られる取組を行っていく必要があると考えます。
- ③④の結果よりあいさつや言葉遣いに関しては7割程度の保護者ができていると感じているようです。児童は③あいさつ90%、④言葉遣い85%と保護者と比較すると肯定的回答が高いです。(教職員もおそらくここまで高くないと予想します。)子どもができていると感じている姿と大人ができていると感じている姿のずれがあるようです。大人が正しい、こうあるべきだと感じる姿をさらに伝えていくことが大切になってくると思います。
- ⑤早寝早起きの肯定的回答は保護者71%、児童75%、⑥朝食は保護者91%、児童91%とほぼ同数でした。また⑦宿題の肯定的回答は保護者96%、児童95%とほぼ同数でした。概ね宿題には取り組んでいる状況であるようです。できていることを当たり前ととらえず、褒めていくことで継続させていくことが今後も大切になってきます。早寝早起きについては各家庭の状況は様々で全て同じ時間というわけにはいきませんが、今現在少し遅いなど思われているご家庭は少しずつ改善をお願いします。
- ⑧わかる授業、⑨子ども理解、個の尊重、⑩安全な教育環境についてはいずれも肯定的回答が90%以上で良い結果でした。ただ肯定的回答は90%以上ではあるが、A 大変思うがどれも25%を下回っていました。今年はコロナ禍で見えにくい状況ではありましたが、大変思うと思える保護者の割合を高めていけるように学校全体で努力する必要があると考えます。
- ⑫コロナ対応と教育推進のバランスについての肯定的回答は92%と高く、学校の取組にご理解いただ

けていることに感謝申し上げます。ただ、A 回答は25%なので現状で満足できているわけではないことも伝わってきます。今年に関しては仕方ないかなと感じられているのだらうと思います。来年度以降も感染対策をしっかりと講じながら子どもたちにとってプラスになる教育活動をすすめていきたいと思っています。

【記述内容から】

記述面でもたくさんの励ましの言葉や努力を要する事など頂きました。全てを掲載することはできませんが、その内容を一部掲載し、答えられることは答えていきたいと思っています。

【学校の取組の良い所】

- コロナ禍で対応が難しい中、行事や日々の生活などできることを考えていただいて感謝しています。
- 担任の先生にたくさんほめてもらったり、認めてもらったりしていることが、本人の自信になり、意欲的に取り組んでいこうという気持ちを引き出してもらっていると感じています。いつもありがとうございます。
- 職員や地域の方みなさん、子どもへの関心を持っていただき親としてありがたく感じます。
- 毎日、校門の前に先生方が立って見守っていただいているのが親として安心できるのでありがたいと思います。
- 入学してから一度も行きたくないと言ったことがありません。日頃より先生方がよく子どもたちと接してくださっているからだだと思います。今後とも宜しくお願い致します。
- 給食の内容が季節に合っていて子どもも嬉しそうです。クラブなども先生方がちゃんと活動してくださるおかげで楽しいと話しています。いつもありがとうございます。
- 何かあった際にはすぐに対応していただいており、安心して登校させることができています。引き続きご指導よろしくお願いします。
- コロナで来校する機会がほとんど失われ、学内の状況が不安でした。しかし、プリントや子どもの話の中で現在どういう状況であるかを保護者がしっかりと把握できている点。伝達がとても良い。

【学校の取組で努力を要するところ】

- こんなご時世だからこそ、もっと様子がわかるようにしてほしい。
- ⇒ 同様のご意見をいくつかいただきました。学校だより（随時ホームページに更新）や各学年の学年だより、その他お知らせのお手紙等で学校の様子や取組の状況はお伝えしてきたつもりでしたが、今年度のような参観や懇談会が中止となる中、更に学校の様子をお伝えする工夫が必要だったと感じました。写真等は個人情報保護の観点よりあまり鮮明には提供できませんが、お便りやホームページなどで今後もさらに学校の様子が伝わるようにしていきます。
- 善悪や善い行い、悪い行いを全校児童にしっかりと指導してほしいです。
- 学外にて児童の在り方を今一度きちんと指導するべきだと感じます。児童同士の買い物、自転車の運転はかなりひどく迷惑しています。
- ⇒ 本校が設定している目指す児童像に向けて、各家庭にもお配りしている「かがやけ！長行っ子」に沿って定期的にまた事案が発生したときにはその都度指導してきています。指導した内容が定着するのは個人差があります。だから繰り返し何度も指導していきます。改善されないのは指導していないわけではないということをご理解ください。また、特に放課後の過ごし方については学校と家庭が連携して同じ方向で指導することが重要になってきます。そういう意味で「かがやけ！長行っ子」を各家庭に配布しております。今後とも同一步調でのご指導よろしくお願いします。
- 子どもの遊びや学びをもっと増やしてほしい。校外学習や体験学習をもっと増やしてほしい。子どもたちの自発的な学習内容を増やしてほしい。
- 感染対策は大切であるが、学校が楽しくなくては意味がないので、先生方も子どもに要望ばかりせず子ども目線で寄り添って欲しい。
- ⇒ 学校が楽しくないと意味がないというのは私も同じ考えです。そういう意味では今年度は子どもたちに我慢を強いることは確かに多かったと思います。子どもたち同士が交流を深め体験を伴った学習活動を行うことは難しかったです。文科省や教育委員会から出されるマニュアルに沿って学習や生活を進めていく必要があり、それはやはり新型コロナウイルスに感染しない、感染させない、命を守るということが最優先だからです。そのせまき条件の中で今やれることを考えて子どもたちのプラスになる取組を進めてきたつもりです。おそらく来年度もその制約がいっさいなくなることはないと思います。（多少緩和されることはあると思いますが）私たちももっと自由にのびのびと子どもたちが活動できるようにさせたいという思いは同じです。どうぞご理解ください。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。より良い学校にするための大切な情報として受け取りました。